

臨床検体使用に関するお知らせ

『肝脂肪量の定量化に対する減衰量イメージングの有用性に関する研究』

【研究の背景および目的】

超音波技術の一つである、減衰量イメージングを用いることで、肝脂肪を定量化することを目的としています。この研究で得られた結果は、脂肪肝を簡便に評価診断する一助として役立ち、また慢性肝疾患患者のハイリスク群を囲い込むことに有用です。

【研究対象および方法】

この研究は、東邦大学医療センター大森病院倫理委員会の承認を得て実施するものです。2017年～2020年までに東邦大学医療センター大森病院消化器内科において、慢性肝疾患を有する患者さまで、選択基準を満たし除外項目に該当しない患者さまを対象とします。

《選択基準》

- ① 年齢・性別：20歳以上の男女
- ② 慢性肝疾患を有する患者

《除外項目》

- ① 肋間が狭いなど、超音波検査で肝臓の描出が困難な患者
- ② 妊婦および妊娠している可能性がある患者
- ③ 本研究の情報を公開し、研究に協力を希望されず拒否される患者
- ④ その他、担当医師が不適切と判断した場合

すでに行った超音波画像を解析することにより肝脂肪を定量化します。また病理検体と血液検査と比較して脂肪肝を評価診断します。

今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できるような情報が外部に漏れることは一切ありません。

本研究に関して開示すべき利益相反状態は以下の通りです。十分配慮し、適切に対処します。

研究実施者 五十嵐 良典 : 講演料など オリンパス株式会社

本研究に関してご質問のある方、診療情報や病理解剖結果を研究に利用することを承諾されない方は、下記までご連絡下さい。

【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター大森病院
消化器内科 科
職位・氏名 助教 荻野悠
電話 03-3762-4151 内線 6520